

令和7年10月15日

泉区交通安全協会和泉中央支部

支部長 鈴木 功 様

J A横浜 和泉支店 農業まつり実行委員会

委員長 清水 祝 夫

(公印省略)

J A横浜和泉支店 農業まつり交通整理について（ご依頼）

拝啓 落葉の候、貴支部におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、農協事業につきまして、多大なるご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、『第23回 J A横浜和泉支店 農業まつり』を下記のとおり開催する運びとなりました。毎年、交通安全協会の皆様におかれましては、ご多様のところ農業まつり会場の交通整理についてご配慮をいただいております。

つきましては、本年も農業まつりの交通整理を謹んでお願い申し上げます。

敬具

記

農業まつり開催日（雨天開催）

【第1日】 令和7年11月15日（土） 午前9時30時～午後1時

（午前8時45分より神事）

【第2日】 令和7年11月16日（日） 午前9時30時～午後1時

和泉支店 担当者 勝

☎ 802-1284

以 上



地域交通安全活動推進委員 研修資料

令和7年9月
神奈川県交通安全活動推進センター

1 交通事故発生状況（県内・全国）

	県内				全国							
	令和6年中（概数）		令和7年8月末（概数）		令和6年中（概数）							
発生数	20,754件（-1,116件）		13,534件（+204件）		290,792件（-17,138件）							
死者数	109人（-6人）		83人（+18人）		2,663人（-15人）							
（高齢者）	36人（-13人・死者数の33.0％）		33人（+9人・死者数の39.7％）		1,513人（+47人・死者数の56.8％）							
負傷者数	24,105人（-1,539人）		15,640人（+152人）		343,756人（-21,839人）							
主要都道府県別ワースト 順位（8月末現在）	①	東京 85人	②	神奈川 83人	③	大阪 76人	④	北海道 73人	④	千葉 73人	⑥	愛知 69人
全国死者数 1,549人（-106人）	⑦	埼玉 68人	⑧	兵庫 60人	⑨	福岡 50人	⑩	茨城 49	⑪	栃木 44人		

2 令和6年の交通死亡事故発生状況

- ・ 全国死者数は1948年（昭和23年）以降で過去3番目に少ない
- ・ 全国死者数の内65歳以上は増加
- ・ 神奈川県は死者数109人の前年比6人減で、統計の残る昭和23年以降過去最少を更新
- ・ 人口10万人あたりの死者数では徳島県が4.75人で最多。最小は東京都1.04人で神奈川県は1.18人で第2位

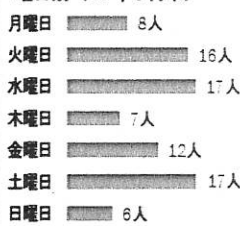


3 交通死亡事故の特徴（県内）

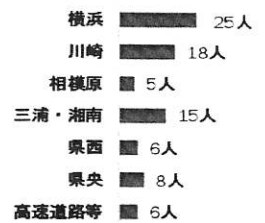
状態種別	令和6年中		構成率	令和7年8月末（概数）		構成率
	65歳以上			前年同期比	65歳以上	
歩行中	42人	<22人>	38.5%	31人（+5人）	<20人>	37.3%
自動二輪車乗車中	30人	<2人>	27.5%	25人（+6人）	<3人>	30.1%
自動車乗車中	16人	<4人>	14.7%	12人（+3人）	<3人>	14.5%
自転車乗車中	13人	<5人>	11.9%	10人（+5人）	<4人>	12.0%
原付乗車中	8人	<3人>	7.3%	5人（-1人）	<3人>	6.0%
その他	0人	<0人>	0.0%	0人（±0人）	<0人>	0.0%
合計	109人	<36人>	99.9%	83人（+18人）	<33人>	100.0%

※各事項の構成率は四捨五入しているため、合計で100%にならない場合がある。

曜日別（R7年8月末）



地域別（R7年8月末現在）



4 秋の全国交通安全運動

期間 令和7年9月21日（日）～ 9月30日（火）までの10日間

9月30日（火）は「交通事故死ゼロを目指す日」

スローガン 「反射材 わたしとかがやく 夜の道」

重点 「高齢者 模範を示そう 交通マナー」

- (1) 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- (2) ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- (3) 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進
- (4) 二輪車の交通事故防止



5 交通死亡事故増加！

状態別の交通死亡事故防止ポイント

神奈川県

交通死亡事故増加！

交通安全は、県民一人ひとりの心がけ

歩行者

横断歩道を渡る習慣を！
横断歩道でも左右の確認を！

二輪車

スピードの出しすぎに注意！
交差点、斜向右折車両に注意！
プロテクターなどを装着！

自動車

横断歩道は歩行者優先！
しっかり前見て運転に集中！
交差点通過時の安全確認！

自転車

ヘルメットを着用！
交差点では必ず安全確認！
歩行者に優しい運転を！



6 道路交通法の一部改正及び改正する法律案のポイント

令和8年5月23日までに施行

- ・ 自転車等に対する交通反則制度（青切符）の適用
- ・ 自転車等の安全を確保するための規定
自動車・・・自転車等との間隔が十分でないとき（1.0mから1.5m）は安全な速度で進行
自転車等・・・できる限り道路の左側端に寄って通行
- ・ 普通仮免許等の年齢要件の引き下げ
18歳から17歳6か月に引き下げ

令和8年3月1日施行

生活道路（中央線のない狭い一般道路）における最高速度が時速30キロに引き下げ



7 反射材の効果

身を守るのは「安全確認」と「反射材」

高齢者（65歳以上）の歩行中死者の約7割が夕暮れと夜間に交通事故に遭っています。



R7年度 走路員配置場所（地図参照）

主任 陸協 功刀 寛

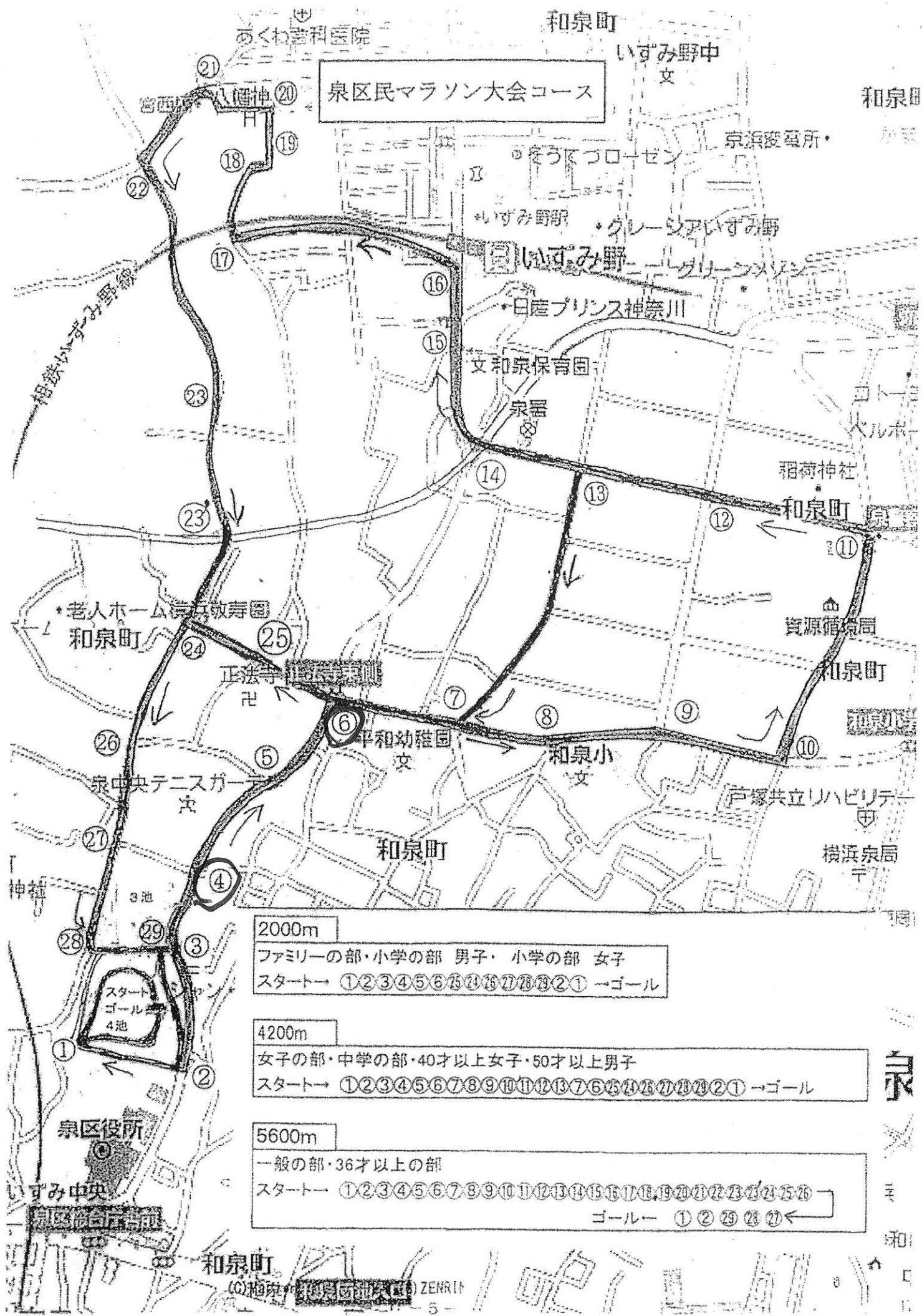
泉区民マラソン大会

配置場所	氏名	安協	署
1	走友会		
2	スポ推	○ 中川	○
3	青指	○ 緑園	
4	青指	○ 和泉中央	
5	走友会		
6	陸協 スポ推 スポ推	○ 和泉中央	○
7	青指 青指 青指	○ 新橋(2名)	
8	青指		
9	青指		
10	青指	○ しらゆり	
11	青指		
12	スポ推		
13	青指	○ 中川	
14	スポ推 スポ推 スポ推	○ 中田	○
	青指 青指		○
15	青指	○ 富士見が丘(2名)	○
16	スポ推		
17	スポ推		
18	青指		
19	スポ推		
20	スポ推		
21	スポ推 青指	○ 和泉北部	
22	青指	○ 上飯田(2名)	
23	青指		
23'	スポ推 スポ推 スポ推	○ いちょう	○
	青指		○
24	青指	○ 上飯田団地	
25	スポ推		
26	青指		
27	走友会		
28	走友会	○ 下和泉	
29	走友会		

(注)

1. 選手のコース案内と安全走行に努める事
2. 最後尾車の通過後、撤収すること
3. 主任は、配置を指示すると共に、任務を説明し、最後に撤収状況を確認すること

泉中央2名
功刀 寛
7年11月16日(日)



泉区民マラソン大会コース

2000m
 ファミリーの部・小学の部 男子・小学の部 女子
 スタート→ ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ →ゴール

4200m
 女子の部・中学の部・40才以上女子・50才以上男子
 スタート→ ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ →ゴール

5600m
 一般の部・36才以上の部
 スタート→ ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ →ゴール
 ゴール→ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

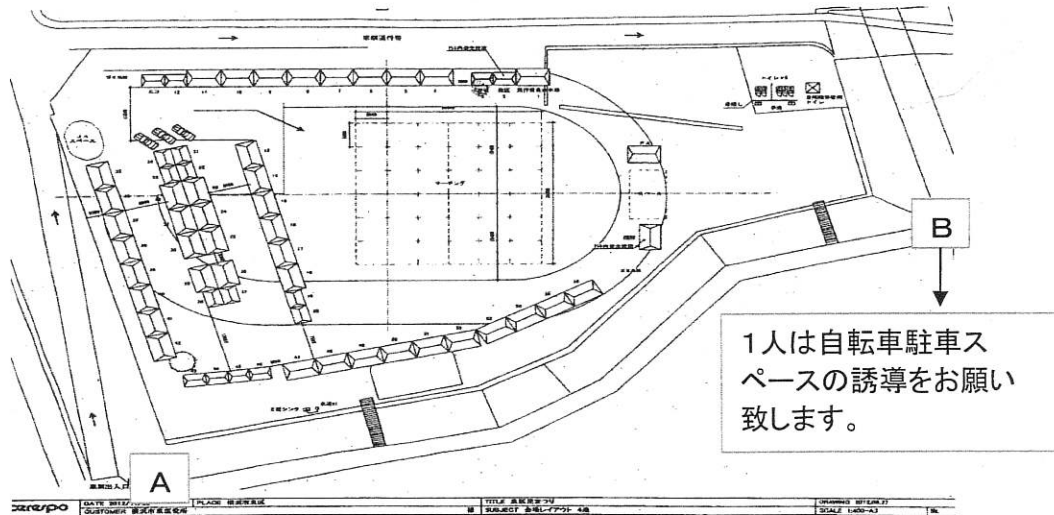
11月3日泉区民ふれあいまつり誘導担当表（令和7年度）

各支部2名で60分の誘導を実施

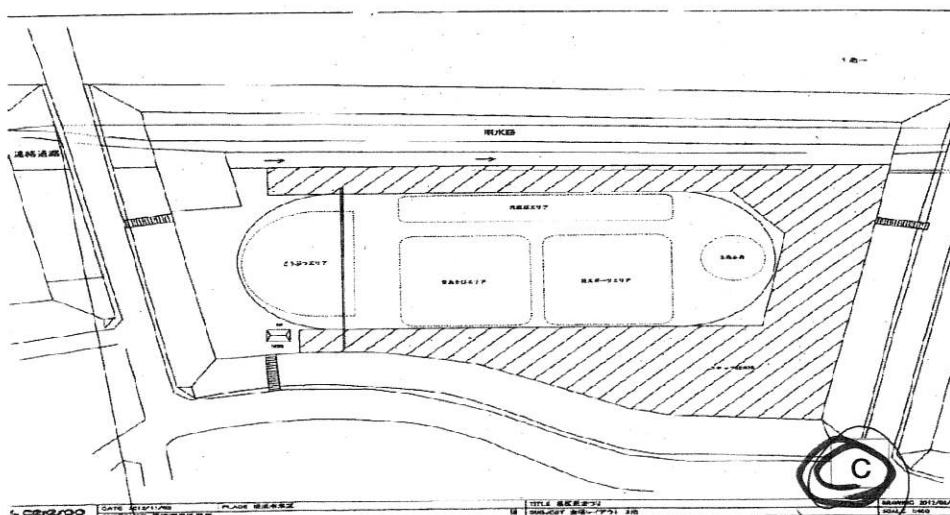
時間	支 部		
	A	B	C
9:30~10:30	和泉北部支部	上飯田団地支部・指導員	富士見が丘支部
10:30~11:30	いちょう団地支部	中川支部	上飯田支部
11:30~12:30	役員・指導員	役員・指導員	役員・指導員
12:30~13:30	中田支部	下和泉支部	和泉中央支部
13:30~14:30	新橋支部	緑園支部	しらゆり支部

誘導の方の駐車場は土木事務所になります。 集合場所:本部テントの横
 駐車証に必ず車両番号と携帯番号を記入しフロントに提示してください

第4池



第3池



令和 7 年 10 月 10 日

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 署挨拶
- 4 協議事項

- 1) イベント時などの交通誘導等の依頼について

依頼が来たら支部長へ伝えるのか、連合自治会町内会長へ伝えるのか
各支部確認。

- 2) 警察署衣替えについて

署では 10 月 26 日 (日) まで夏服を着用

~~10 月 27 日 (月)~~ から合服を着用します。

- 3) 泉区民マラソン大会について

日時 令和 7 年 11 月 16 日 (日) 雨天決行

8 時 50 分 遊水池集合

★走路員配置場所は別紙参照

11月1日(土)冬服

- 4) いずみ台公園(ログハウス)交通安全教室

日時 11 月 16 日 (日)

10 時 署に集合 10 時 30 分 ~ 11 時 30 分まで

- 5) 安全祈願について

日時 (予定) 令和 8 年 1 月 17 日 (土) 午後 12 時 ~

場所 : 御霊神社 (現地集合 11 時 30 分)

12月18日冬キャニオン
3時30分立場
4時の集合

- 5 確認事項

- 1) 理事会について

日時 令和 7 年 10 月 28 日 (火) 集合 9:20 開始 10:00

場所 泉公会堂 第一会議室

- 2) 泉区民ふれあいまつりにについて

日時 令和 8 年 11 月 3 日 (日) 9 時 30 分 ~ 14 時 30 分まで

各支部 2 名 60 分程度 誘導実施。

かながわの交通

2025 9月号

交通安全年間スローガン 受賞作品(内閣府特命担当大臣賞) こどもたちに交通安全を呼びかける部門

見えないを 見えるに変える 反射材

「つける」「見つける」 反射材とライトで安全確保



秋の全国交通安全運動

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」

【運動期間】令和7年9月21日(日)～9月30日(火)



歩行者の安全な道路横断方法等の実践と
反射材用品や電光目立つ色の衣服等の
活用促進



ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進

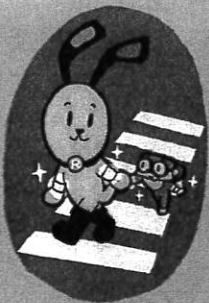


自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルール・運轉・遵守の徹底とヘルメットの着用促進



チャイルドシート着用徹底
シートベルト着用(カチャビヨン)
内閣府交通安全ポータルサイト

秋の全国交通安全運動ポスター



道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵!

運轉者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう!

歩行者
事故
多発!



ホームページ

●県内の交通事故発生概況(令和7年8月末現在)

年別	区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和7年		13,534	83	15,623
令和6年		13,330	65	15,488
増減数		+204	+18	+135
増減率		+1.5%	+27.7%	+0.9%

●県人口・運轉免許人口

	総数	男	女
県人口	9,219,618	4,568,084	4,651,533
免許人口	5,672,781	3,205,587	2,467,194
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.8人に1人



X公式アカウント

(県人口は令和7年8月1日、免許人口は令和7年7月末)

★第57回交通安全こども自転車全国大会結果★

神奈川県代表 横浜市立鶴ヶ峰小学校

令和7年8月6日(水)東京ビッグサイトにおいて「第57回交通安全こども自転車全国大会」が開催され、横浜市立鶴ヶ峰小学校チームが神奈川県代表チームとして本大会に出場しました。



神奈川県代表選手



選手整列



学科試験会場の様子



各選手の技能走行テストの様子



来年は
優勝を目指して
頑張ろう。
「がんばれ!
神奈川」

結果については、惜しくも上位入賞は逃しましたが、選手は緊張の中、自分の実力を充分に発揮しました。優勝は、埼玉県代表秩父市立秩父第一小学校、第二位は静岡県代表浜松市立平山小学校、第三位は福岡県代表久留米市立小森野小学校となりました。

今回、児童の指導に当たった旭交通安全協会、酒巻和雄交通指導員は、「来年は、今回出場した5年生選手を中心に今大会のリベンジを図りたい。」と、力強い言葉がありました。

令和7年秋の全国交通安全運動

～ 9月21日(日)から9月30日(火)の10日間～
9月30日(火)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

目的

この運動は、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、交通事故を防止することを目的としています。

スローガン

～ 反射材 わたしとかがやく 夜の道 ～
～ 高齢者 模範を示そう 交通マナー ～

運動の重点

- 1 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- 2 ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- 3 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進
- 4 二輪車の交通事故防止

交通安全協会の推進する事項

- キャンペーンの実施及びSNSなどを通じて、運動への参加を呼びかけるほか、地域や職場などでの自主的な活動や交通安全講習会への積極的な参加を働きかけます。
- 交通指導員等による見守り活動を行います。

1 横断する意思を明確にする!



横断歩道では、手を上げるなどをして運転者に対し、横断する意思を明確に伝えましょう。

2 横断歩道を渡る!



横断歩道外の横断歩道の直前直後の横断など、無理な横断はやめ、横断歩道を渡りましょう。

神奈川歩行者安全五則

歩行者もルール・マナーを守りましょう!

3 歩きスマホはしない!



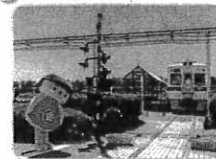
歩行中は、周囲の状況となるスマホなどを注視することがないようにしましょう。

5 反射材を身に着ける!



夜間や夜間には、光の反射で存在を示すことができる反射材を身に着けましょう。

4 危険な箇所横断はしない!



踏切は、警報器が鳴ったら止まらない。進路線がない、くぐらないことを徹底しましょう。

神奈川県交通安全対策協議会事務局
神奈川県 暮らし安全防災局 暮らし安全部 暮らし安全交通課
電話番号 045-210-1111(代) 図
公式X(旧Twitter) 公式ホームページ

～令和7年度 高齢者交通事故多発地域の指定について～

令和7年上半期における全ての交通事故に占める高齢者関係事故の割合を見ると、34.6パーセントと高い水準になっており、高齢者に対する交通事故防止対策の推進は喫緊の課題となっています。

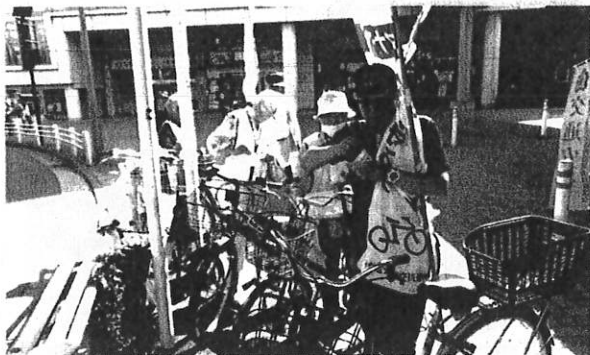
そこで、神奈川県交通安全対策協議会では、令和7年上半期に高齢者の関係する交通事故が多発した19地域を、令和7年9月1日付けで「高齢者交通事故多発地域」に指定しました。

該当地域 19地域(6区4市8町1村) ※三浦市は重複

	高齢者交通事故多発地域
指定基準①	川崎区、中原区、相模原市緑区、小田原市、三浦市、寒川町、大井町、箱根町
指定基準②	港南区、三浦市、南足柄市、大磯町、二宮町、松田町、真鶴町、湯河原町、清川村
指定基準③	磯子区、横浜市緑区、横須賀市

指定基準 令和7年上半期中の高齢者が関係する交通事故の発生状況をもとに、次のいずれかの基準に該当した地域を指定した。

- ・ 指定基準① 高齢者人口1万人当たり的高齢者が関係する事故の発生件数が、県内平均より30%以上高いこと(県内平均14.8件、県内平均+30%=19.24件)
- ・ 指定基準② 全交通事故の発生件数に占める高齢者が関係する事故の割合(構成率)が、県内平均より10ポイント以上高いこと(県内平均34.6件、県内平均+10ポイント=44.6件)
- ・ 指定基準③ 高齢者が関係する事故の死者数が、3人以上の市区町村



(一財)神奈川 東神奈川駅前における
自転車マナーアップキャンペーン



厚木警察署管内 田代運動公園河川敷広場における
ハンドルキーパー運動



津久井 川尻交差点付近における夏の交通事故
防止運動、コーン絶キャンペーン

【地区交通安全協会の活動紹介】

交通安全活動



(一社) 泉 立場駅前における
自転車マナーアップキャンペーン



川崎 アゼリア東広場における
夏の交通事故防止運動キャンペーン



藤沢市 藤沢橋付近における
夏の交通事故防止運動、薄暮街頭監視

賛助会員の紹介

このコーナーでは(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています(敬称略)。

- | | | | |
|--------------------|---------|--------------------|---------|
| ○(有)栄モーター商会 | 横須賀市 武 | ○(株)アイエンス | 秦野市 落合 |
| ○宗教法人 鶴岡八幡宮 | 鎌倉市 雪ノ下 | ○あいざわ(株) | 横浜市 金沢区 |
| ○平塚信用金庫 | 平塚市 紅谷町 | ○(株)新井出版 | 東京都 品川区 |
| ○平和交通(株) | 横浜市中区 | ○神奈川東部ヤクルト販売(株)管理部 | 川崎市 高津区 |
| ○(株)ジェイコム湘南・神奈川 本社 | 横浜市中区 | ○平田自動車工業(株) | 大和市 上和田 |

賛助会員入会のお願

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で安心な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

インフォメーション

- | | | |
|---------------------|-----------|----------|
| ●違法駐車追放運動 | 10月中 | 各地区 |
| ●二輪車安全運転指導員養成講習会・審査 | 10月11日(土) | 運転免許センター |
| ●セーフティライダースクール | 10月25日(土) | 運転免許センター |